

栃木市医師会学術講演会

日本医師会生涯教育認定講座/CC:80 在宅医療(1単位)

日時 2024年 6月 25日(火) 19:00~20:30

会場 下都賀郡市医師会館 2階
栃木県栃木市境町2-7-21 TEL:0282-23-5626



事前申込リンク
(QRコード)

ハイブリット形式

会場参加

OR

ZOOM

オンラインでご参加の方は
裏面をご参照ください。

19:00~19:15

栃木市医師会 例会

※栃木市医師会会員様のみご参加ください

情報提供 19:15~19:30

帝人ヘルスケア株式会社

特別講演 19:30~20:30

座長 河口医院 院長 河口 達仁 先生

『SAS診療における地域連携』

演者 東邦大学医学科 臨床支援室 教授

高井 雄二郎 先生



..zzz

【共催】 栃木市医師会 下都賀郡市医師会 帝人ヘルスケア株式会社

【演題要旨】

本邦のSAS診療の実情と検査の問題点

SASは近年COMMON DISEASEとして認知されたこともあり、急速に患者数は増加しているが、未だ多くの潜在患者が存在することが推測される。それに対して、現状では専門施設だけではこのニーズに応えきれておらず、近年では非専門診療所がSAS診療の主体となってきている。しかしながら、非専門診療所でのSAS診療は、OCSTの検査精度管理、SAS教育、CPAP療法導入・管理上の様々な注意点があり、地域における「SAS診療の質」をどうやって担保していくかは、我が国全体の問題として認識する必要がある。これを解決するための大きな解決策の一つとして、地域単位での専門施設と診療所が適切に役割を分担して診療連携していくことが求められている。

地域的専門病院・診療所の役割と地域連携の工夫

専門病院に求められることは、多くの地域の診療所と連携し、SAS患者の個々の病態に応じた詳細な初期教育、PSGやMSLTを経て適切な治療方針を決定し、CPAP療法導入時には圧力調整および初期対応によるアドヒアランス向上の工夫を行い、速やかに地域の診療所に紹介する必要性がある。更には、継続的な非専門診療所へのSAS診療教育が求められる。非専門診療所の主な役割としては、専門病院との連携を確保した上でSAS患者を拾い上げ、一般的なSAS教育、専門医療の必要性の適切な判断、安定期のCPAP療法管理、SAS診療の継続的な情報収集を図っていくことが求められる。この両者の地域連携については、地域全体のPSGやMSLTのリソースの把握、地域の診療所のニーズを十分把握した上で、より多くの地域の施設と有機的な連携を図ることが望ましい。

当院では自施設のみならず、近隣のPSG可能施設と連携してPSG待機日数や曜日の調整を行うことで患者サービスを向上する工夫、院内連携による診療体制の構築、多くのCPAP療法可能施設との連携を図ることで、スムーズな地域連携を行っている。

ご参加手順のご案内

事前登録方法

下記URL、または右記QRコードより
事前登録ページへアクセスしていただき、
申し込みフォームに必要事項を
ご入力いただきますようお願いいたします。



https://zoom.us/webinar/register/WN_Z4MOIc9iTMydJT6_ImjJQA

ご登録いただいたメールアドレスに当日の参加用URLをお送りいたします。

当日の参加方法



パソコンから



スマートフォン
タブレットから

- 事前登録いただいたメールアドレス宛に当日参加用URLをお届けいたします。
- 当日参加用のURLをクリックすると視聴ページへアクセスできます。
- 事前に『ZOOM』のアプリをインストールを行ってください。
- 事前登録いただいたメールアドレス宛に当日参加用URLをお届けいたします。URLより視聴ページへアクセスできます。

🔍 問い合わせ先 ×

帝人ヘルスケア株式会社 小山営業所 担当：宮本朱夏

✉ ay.miyamoto@teijin.co.jp